真校魅力だより その⑩

真室川校の伝統と誇りをつなぐ～ボランティア活動～

◆除雪ボランティア

１月28日（金）、１・２年生23名は縦割り４班に分かれ、町内４箇所で除雪ボランティア活動を行いました。

今年は町に豪雪対策本部が設置されるほどの大雪ですが、生徒たちはスコップやスノーダンプを使い軒下や車庫周辺の雪を次々と片付けていきました。

住民の方からは「今年は雪が多いので大変助かる。ありがたいです」と感謝の言葉をいただきました。活動を行った２年の小坂拓真さんは「大変だけどみんなと協力して出来た。疲れたが地域の方から感謝され役に立てたことがうれしい。充実感があります」と話していました。

◆吹奏楽部がたんぽぽこども園でミニ演奏会

12月27日（月）、吹奏楽部がたんぽぽこども園を訪問し、３歳以上の園児85名の前でミニ演奏会を開催しました。この演奏会は十数年前から行っているもので、今年は「アンパンマンたいそう」や「おどるポンポコリン」など園児たちには聴き覚えのある曲目演奏のほか、楽器の紹介やじゃんけん大会もあり、盛りだくさんの内容でした。

園児たちは、大好きな曲が流れると手拍子をしたり、歌ったりして楽しんでいました。

最後に園児たちから「上手だった」「音がきれいだった」「楽しかった」などと感想を発表してもらい、大変盛り上がった演奏会となりました。

ようこそ先輩!! vol.1

真室川校の卒業生は、様々な職業や進学をして多方面で幅広く活躍をしています。
今月号から、そんな先輩方の思いや後輩たちへのメッセージをお届けします。

藤田　翼さん
（平成27年度 卒業生）
最上広域森林組合 勤務

～人に役立つ仕事にやりがいを感じます～

高校３年生の時、先生から農林大学校に林業経営学科が新設されると紹介され、オープンキャンパスに参加して、林業の勉強をしたいと思い進学を決めました。そこで林業の様々な資格を取得し、地元に就職して地域貢献がしたいと卒業後に今の職場に勤務しました。

仕事は外の現場で伐倒等の作業で大変ですが、人の役に立つことなのでやりがいを強く感じます。

在学中は部活や生徒会でも頑張り、友人も多くできました。指導していただいた先生には感謝しています。後輩の皆さんは、先生の話を良く聞き授業もしっかり受け、進路は早めに決めると良いと思います。もっと勉強しておけばと後悔しないようにしてほしいです。